

事務連絡
令和3年5月7日

各都道府県 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局健康課予防接種室

武田／モデルナ社ワクチンの大規模接種会場の設置意向調査について（依頼）

現在、ファイザー社ワクチンにより市区町村において高齢者を対象とした接種が始まっており、各自治体におかれては集団接種／個別接種を組み合わせる形で積極的に接種を進めて頂いているところです。今後、武田／モデルナ社ワクチンが承認に至り、供給された際には、管理・輸送方法等が異なることから既存の接種体制への影響を最小限にし、円滑に接種を進めるために、例えば大規模接種会場において、接種を実施して頂くこと等についても検討しています。

つきましては、各都道府県におかれては、大規模接種会場の設置について積極的にご検討いただくとともに、各都道府県における大規模接種会場の設置の計画及び意向を把握するため、下記調査にご協力いただきますようお願いいたします。

記

1. 調査について

各都道府県において、大規模接種会場の設置を検討・予定されている場合には、別添様式の各項目についてご記入の上、5月13日（木）までにご回答ください（管内市区町村の接種体制や希望についても確認の上、ご提出ください）。また、期限後であっても、設置意向がありましたら、随時ご連絡頂きますようお願いいたします。

2. 大規模接種会場の要件について

今回、調査対象とする接種会場とは、（1）及び（2）の要件を満たす一定の規模の接種会場とします。

- （1）2～3ヶ月程度、継続して接種が可能であること
- （2）医療従事者等を確保する方策や提携先等の医療提供体制確保の見込があること（管内市区町村の接種体制に影響を与えないものであること）

3. 大規模接種会場の設置の費用について

上記2に示す要件を満たす大規模接種会場の設置に要する費用のうち、会場設置にかかる使用料及び賃借料、備品購入費等については、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金により補助する予定であり、詳細については別途案内します。

4. 今後の予定等について

今回の調査結果による接種規模や接種スケジュール等を踏まえて、 -20°C 冷凍庫の配置やワクチンの希望量・納入時期等について調整を行う予定であることをご了知ください。

なお、今回の調査結果を踏まえ、必要に応じて、改めて、追加の調査を実施する場合がありますことを申し添えます。

(参考) 武田/モデルナ社ワクチンの取扱いについて

- 武田/モデルナ社ワクチンの特性については、現時点で下記のとおり。
- 武田/モデルナ社ワクチンについては、 -20°C 冷凍庫が設置された施設にのみ配送され、直接配送を受けた施設においてのみ接種できる。また、最小流通単位が100回単位であることを踏まえ、小分け移送は認められない。

新型コロナワクチンの特性（現時点での想定）

※アストラゼネカ社、武田/モデルナ社については、薬事承認前であり、全て予定の情報です。

	ファイザー社	アストラゼネカ社	武田/モデルナ社
接種回数	2回(21日間隔)	2回(28日間隔)	2回(28日間隔)
保管温度	$-75^{\circ}\text{C}\pm 15^{\circ}\text{C}$:6ヶ月 $-20^{\circ}\text{C}\pm 5^{\circ}\text{C}$:14日 ※ なお、1回に限り、再度 $-90\sim -60^{\circ}\text{C}$ に戻し保存することができる。 $2\sim 8^{\circ}\text{C}$:5日	$2\sim 8^{\circ}\text{C}$:6ヶ月	$-20^{\circ}\text{C}\pm 5^{\circ}\text{C}$:6ヶ月 $2\sim 8^{\circ}\text{C}$:30日 ※6ヶ月の有効期間中に限る
1バイアルの単位	6回分/バイアル(特殊な針・シリンジ) 5回分/バイアル(一般的な針・シリンジ)	10回分/バイアル	10回分/バイアル
最小流通単位 (一度に接種会場に配送される最小の数量)	195バイアル (特殊な針・シリンジを用いる場合は1,170回接種分、一般的な針・シリンジを用いる場合は975回接種分)	2バイアル (20回接種分)	10バイアル (100回接種分)
備考	冷蔵庫で解凍する場合は、解凍及び希釈を5日以内に行う 室温で解凍する場合は、解凍及び希釈を2時間以内に行う 希釈後、室温で6時間	希釈不要 (一度針をさしたもので以降) 室温で6時間 $2\sim 8^{\circ}\text{C}$ で48時間	希釈不要 (一度針をさしたもので以降) $2\sim 25^{\circ}\text{C}$ で6時間(解凍後の再凍結は不可)